



Arlo が新しい Essential カメラとドアベルを発表 お手頃な価格であらゆるものを見守るスマートホームセキュリティを提供

Arlo は、お手頃な価値でスマートホームセキュリティを提供するために、3 つの新しい第 2 世代の Essential カメラとドアベルを発表しました。

東京、日本 — 2023 年 10 月 4 日 — スマートホームセキュリティの業界をリードする [Arlo Technologies, Inc.](#) (NYSE: ARLO) は、スマートホームセキュリティを手頃な価値で提供する第 2 世代の Essential カメラとドアベルの販売をアメリカで開始し、本日、オーストラリアとニュージーランドで販売開始することを発表します。

このラインアップには、新しい標準の Essential 屋外用カメラと、自動プライバシーシールドを備えた新しい Essential 屋内用カメラが含まれています。また、頭からつま先まで確認できる 180 度の視野角を持つ新しいビデオドアベルも提供します。

Arlo アジアパシフィックの副社長兼マネージングディレクターであるブラッド・リトル (Brad Little) は次のように述べています。「Arlo は、これまで革新的で受賞歴のあるセキュリティソリューションを提供し、卓越したユーザーエクスペリエンスを提供し、お客様との間に信頼性を築いています。当社の新しい第 2 世代の Essential カメラとドアベルは、これまで以上の先進的なテクノロジーとコストパフォーマンスを持つ製品です。今回、業界トップの AI ソフトウェアラインナップに追加され、お客様の大切なものを守るサポートをします」

新しい第 2 世代の Essential カメラとドアベルは、お手頃な価格でスマートホームに強力なセキュリティソリューションを提供し、各デバイスは USB-C 端子で接続できるほか、Bluetooth を介したセットアップも可能で、より迅速でスムーズな体験を実現します。

Arlo の第 2 世代の Essential カメラとドアベルは、2K の解像度を持っており、HD の 2 倍の鮮明さを提供します。これにより、お客様はリーズナブルな価格で高解像度の映像を得られます。

Arlo Essential カメラとドアベルの主な特徴は以下の通りです：

Essential 屋外用カメラ (第 2 世代)

家の近くでの不審な動きをすぐにキャッチ。Essential 屋外用カメラを使えば、ユーザーは瞬時に状況を確認し、必要な対応ができます。

- 130 度の視野角：より広範囲をカバーし、大切な場所をしっかりと監視

- スポットライト内蔵：夜間の照射で不審者を警戒
- 夜間カラー撮影機能：白黒ではなく、鮮明なカラー映像で夜の状況をキャッチ
- ノイズキャンセリングオーディオ：風や外部の雑音をカットし、クリアな双方向通話が可能
- 統合型サイレン：Arlo アプリからの警報、自動または手動起動可能
- 天候耐候性：高温、低温、雨、強い日差しにも耐える設計
- 簡単なセットアップと取り付け：ワイヤレス接続と手軽な DIY インストールを実現
- 希望小売価格：単一カメラキットは US\$99.99

Essential 屋内用カメラ（第 2 世代）

Arlo の新世代の屋内用カメラを使用すれば、お住まいの安全や家の中での出来事を瞬時に確認し、大切なプライベートな時間を保護します。

- 自動プライバシーシールド：瞬時にプライバシーを守る Arlo Secure アプリ経由の操作
- 130 度の視野角：より広範囲をカバーし、大切な場所をしっかりと監視
- ノイズキャンセリングオーディオ：風や外部の雑音をカットし、クリアな双方向通話が可能
- 夜間カラー撮影機能：白黒ではなく、鮮明なカラー映像で夜の状況をキャッチ
- 統合型サイレン：Arlo アプリからの警報、自動または手動起動可能
- 簡単なセットアップと取り付け：ワイヤレス接続と手軽な DIY インストールを実現
- 希望小売価格：単一カメラキットは US\$79.99

Essential ビデオドアベル（第 2 世代）

Arlo の新世代ビデオドアベルで、玄関をもっと詳細に、スマートに監視できます。

- ビデオ通話：スマートフォンからのリアルタイムの応答が可能
- 訪問者メッセージ：留守時のボイスメッセージ機能で、後から確認可能
- 180 度の視野角：訪問者の頭からつま先まで、地面の荷物まで確認可能
- 夜間撮影機能：ライトをつけなくても、夜間の状況を確認
- 統合型サイレン：Arlo アプリからの警報、自動または手動起動可能
- 天候耐候性：高温、低温、雨、強い日差しにも耐える設計
- 希望小売価格：US\$129.99

Arlo スマートホームセキュリティ製品・サービス全般の詳細については、www.Arlo.com（英語）をご覧ください。

- 以上 -

Arlo Technologies, Inc.について

Arlo は、数々の賞を受賞している業界の先駆者的存在であり、人々が体験する社会との繋がり方に変化を与え続けています。製品デザインやワイヤフリー接続、クラウドインフラストラクチャ、最先端の AI 技術における Arlo の幅広い専門知識は、Arlo ユーザーに毎日手軽に利用してもらえるよう、シームレスでスマートなホーム体験を提供することに注力されています。Arlo のクラウドベースのプラットフォームは、Wi-Fi やモバイル接続を備えたあらゆる場所から、ユーザーが大切な人や物をリアルタイムで見守り、そして繋がるためのサービスを提供します。Arlo はこれまでも、ワイヤフリースマート Wi-Fi や LTE 対応セキュリティカメラ、オーディオビデオドアベル、投光照明など、数々の賞を受賞した各種スマート接続デバイスを販売しています。

お客様に安心感を与えることを使命とし、自宅や家族を守るのみでなく、お客様のプライバシーもお守りします。Arlo は、ユーザーの個人情報を非公開にして管理できるように設計された業界標準のデータ保護をお約束します。Arlo は個人情報を収益化せず、ユーザーデータのために強化された制御を提供し、プライバシー法に従いユーザーデータを安全に保管し、企業文化の最前線にセキュリティを設けております。

1995 年私募証券訴訟改革法のセーフハーバー条項

このプレスリリースには、1995 年の米国私募証券訴訟改革法において定義された「将来予想情報」に関する記述が含まれています。「予想」「anticipate”、“期待”“expect”、“確信”“believe”、“将来の意志”“will”、“可能性”“may”、“推量”“should”、“見積もり”“estimate”、“計画”“project”、“見通し”“outlook”、“予測”“forecast”などの表現は、そのような「将来予想情報」に関する記述であることを識別するために使用されます。しかし、これらの表現が記述に無い場合でも、それが「将来予想情報」の記述でないとは限りません。将来予想に関する記述は、記述が行われた時点で入手可能な情報に基づいた将来の Arlo Technologies, Inc. による将来の出来事に関する予想又は見通しを表しており、以下括弧内に関する記述を含みます（Arlo 製品、Arlo Secure、将来発表予定の Arlo 製品。）「将来予想情報」の記述は、経営陣による現在の予想に基づいており、特定のリスクおよび情報には一定の不確実性が存在します。当社の製品に対する将来の需要は予想を下回る可能性があり、消費者は、当社の新製品を選択せず競合製品を購入する場合があります。製品の性能は、実社会の情勢により営業上、不利な影響を受ける可能性があります。また、一定の「将来予想情報」の記述は、正確であるとは証明できない将来の出来事を仮定し作成されています。したがって、実際の結果や成果は、「将来予想情報」の記述に表現、予測されているものとは大幅に異なる場合があります。Arlo およびその事業に影響を与える可能性のある潜在的なリスク要因に関する詳細情報は、証券取引委員会への定期的な提出書類に記載されています（年次報告書 10-K 及び四半期報告書に記載されているリスク要因も含む）。これらの事情により、「将来予想情報」に関する記述は将来の確実性を保証するものではありません。Arlo は、本文書の日付以降の出来事や状況および予測できない事象の発生を反映するため、本文書に含まれる「将来予想情報」に関する記述に対して加えられたいかなる修正についても公表する義務を負うものではありません。

本件に関するお問い合わせ

Arlo Technologies, Inc. 広報代理：バーソン・コーン&ウルフ 阿部 裕次郎

電話番号: 070-4504-0804 / Email : Yujiro.Abe@bcw-global.com

###